



筑後北中学校だより (第3号)

R2 (2020) 年 6 月 10 日 (文責) 校長 松尾 泰弘

【学校教育目標】

人間尊重の基盤に立ち、進んで学問に励み、心を磨き、
体を鍛える生徒を育成する。

【本年度重点目標】

自らの考えをもち、伝えることができる生徒の育成

令和2年度入学式

本年度の入学式は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止となっていましたが、「新入生にとっては一生に一度の中学校の入学式である」ことから、時期を遅らせ、6月7日に規模縮小して、開催しました。

筑後市から式用にひまわりなどがたくさん咲いているスタンドフラワーと新入生用一人一人に花をいただきました。

式では、新入生の今後の成長を願い、期待することとして、次のような話をしました。

学校は大人になり社会に貢献する力を身に付けるために、自らを鍛える場所です。

学校は皆さんが将来、人に感謝される力を身に付ける場所です。

また、どれにするか迷った時に、正しい選択ができるよう、生きる力を身に付ける場所です。

学校は大人になるための準備をする場所であり、勉強や部活動なども、そのために行うものです。

常に「何のためにやるのか」という意識を持ち、義務教育の仕上げである中学校生活を一日一日、真剣に、そして笑顔で過ごせるようになってください。

学校長式辞より



新入生誓いの言葉では、代表の小野晃誠さんが、アメリカの元バスケットボール選手であるマイケル・ジョーダンの「目標を達成するには、全力で取り組む以外にはない。そこには近道はない。」という言葉引用し、「これからの学校生活を仲間と協力して、何事にも全力で、粘り強く取り組んでいきたい。」と力強く決意を述べてくれました。

新入生全員が、日々努力し、中学生らしく、たくましく成長することを期待しています。

人権学習

5月の人権学習の取り組みとして、6月1日・2日に人権学習を行いました。

1日は、1・2・3年生ともに、題材「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」

2日は、1年生は、題材「すてきな出会いのために」、2年生は、題材「技の担い手たち」、3年生は、題材「統一応募用紙の取り組み」で行いました。

人権の大切さについて、どの学年・学級もしっかり学習ができていたようです。



暴力団排除教育

6月8日に2学年を対象に、暴力団排除教育を行いました。福岡県警察本部から宝蔵寺さんを講師としてお招きし、講話をしていただきました。

福岡県には5団体の指定暴力団があり、全国で最も多く暴力団組織がある県であることや暴力団の組織についてのお話がありました。最近では、暴力団に所属する若者が減っていて、その理由には、この暴力団排除教育の効果で組に入る若者が減ったことや、組織に不満を持ち、警察に相談し、組をやめる人が増えたことなどもお聞きました。

暴力団と関わらないために、「中学生に気を付けてほしいこと」として、次の2つのことをお話されました。

1つ目は、違法薬物です。大麻・覚醒剤など、今は簡単に手に入る時代です。自分が信頼する友だちや先輩などから勧められて断れないこともあります。その先に暴力団組員がつながっている可能性もあります。

2つ目は、インターネットです。便利でいいことも多いですが、知らない間に、悪いことをしようとする人（暴力団組員）とつながってしまう危険性があります。

周りに相談できずにSNS（掲示板）に悩み事を書き込んだ女の子に親身になってくれた男性が暴力団組員であり、覚醒剤を無理矢理打たれ、その後、覚醒剤欲しさに売春させられ、金儲けに利用されたことなど、身近でわかりやすい事例も話していただき、2年生は真剣に話を聞いていました。



体調管理と事故防止

学校が再開して2週間以上過ぎました。今週からは部活動でも1年生が正式入部となりました。蒸し暑い日が続く中、体調管理が大変重要です。決して無理をせず、少しずつ自分のリズムをつくっていきましょう。

また、最近、筑后市近隣で水の事故により、小学生の尊い命が失われています。梅雨時にあたり、増水の危険があります。登下校を含め、日頃から事故にあわないよう十分注意をしてください。

今後の主な学校関係行事予定

- | | | |
|--------------------|-------------|---------------------|
| ① 平和学習 6/23 | ② 生徒総会 6/25 | ③ 学力診断テスト（全学年） 6/30 |
| ④ 薬物乱用防止教育（1年） 7/6 | ⑤ 人権学習 7/7 | ⑥ 期末考査 7/15・16・17 |